

いやあ、暑いですねえ。(8月はじめに書いてます。本当はリゾートホテルあたりで傍らにはきれいなお姉さんがいて、トロピカルドリンクあたりを飲みながら優雅に書きたいのですが、いま診療の合間にお昼ご飯を食べにラーメン屋さんに入ったところで、ミソラーメンがくるまでの時間に数行でも書かなくっちゃ、って必死で書いてます。あーあ、休みたいよー。)

今月は、先月書ききれなかった「よい農場の共通点」からいきます。

よい農場の場合、牛さんを個別に覚えるのが得意です。牛さんの前に立っただけで、その牛の系統や導入体重、病気の履歴などを言える人が多いです。もちろん僕も含めてみんながそんなことできる訳じゃありません。でも、自分の記憶が当てにならなくても、牛舎に個体情報(系統・導入日・導入体重)を書いておくだけで、その牛さんへの関心も変わってきますし、系統ごとや月齢ごとの発育がきちんとできているか?なんてこともすぐに分かります。導入後の発育状況を常に気がしておくことは、よい牛を作るためにはとても大切なことです。ぜひやってくださいね。なにもきれいなホワイトボードなどを設置する必要はありません。幅の広いガムテープにマジックで書き込んで張っておくだけでもよいのです。病気したら、その状況もガムテープに書いて張りつけます。ビタミンAなどを給与したときも忘れずに書いて張っておきましょう。そうしておいたら、問題牛の部屋はガムテープだらけになりますから、すぐに分かります。ビタミン剤を2重に与えてしまうなんてこともなくなりますよ。

それから、いい牛飼いさんがよくやっている「エサやりや観察の時に牛さんに声をかける」というのも落ち着いた群れを作るためのコツの一つだと思います。最初は照れくさいかもしれないけど、牛さんに声をかけてあげると、どんな荒っぽい牛もだんだん馴れておとなしくなります。そういう群れではイジメや角突きによる事故も少なくなります。

それから、これは牛飼いさんだけに限らず、よい仕事をなさる方に共通したことですが、「すぐにやる」ということも大切だと思います。仕事は嫌々やっているとすぐにたまってしまいます。ためてしまった仕事はいつも心の中でとげのようにチクチクやってくれますからストレスです。飼料が足りないときはすぐ追加すべきか考える、飼料や粗飼料は切れる前に注文する、



などは当たり前として、餌を残す牛さんがいたらすぐに処置する、風邪や下痢でもすぐに受診(軽いうちにすます)、などは損害を防止するために大切です。また薬剤投与や削蹄などの衛生管理を先延ばししない、ということも大事です。こういった仕事は時期を逃すと効果も薄くなりますし、発育への影響も出てきますからね。目の前の仕事について、「今できることはなにか?」「今できないがやらなければならないことはいつやるか」をすぐ決定する、という癖をつけましょう。

「戦略性を持つ」ということもこれからは大切になってくるんじゃないでしょうか? 戦略性という言葉はなじみがないかもしれませんが、自分の経営の実態を把握しておくことと、どのような経営にしていくのか具体的に考えておくことです。まず、自分の経営実態を把握しておくには、1日コストを知っておくことが大切です。これはABさんやコンサルタントの先生に聞けば教えてもらえます。もしもまだ自分の1頭あたりの1日コストを知らない方は聞いてみるか、概算として600円くらいで計算してみてください。600円というのは、僕の見ている一般的な預託農家さんの1頭あたりの1日コストです。これが分かれば、素牛代 + (肥育日数 × 1日) で生産原価が出ます。たとえば40万円の子牛を入れて21ヶ月間肥育すると、その生産原価は、40万円 + (21ヶ月 × 30日 × 600円) = 778,000円になります。これでもうけを出すには、枝肉重量が420kg だったら778,000円 / 420kg = 1,853円以上で売らないといけないんですね。この成績が出せないとしたら、枝重を増やすのか、肥育日数を短縮するのか、といったことを考えないといけません。そして、肉質で勝負するのか、枝重で勝負するのか、あるいはコストダウンでいくのか、といったしっかりとした自分の牧場の経営理念をもつことが大切です。たとえば「うちは低コストでいくんだ」と思っている、隣の牧場でよい成績の牛がでたら、「うちもなんとかよい牛を作りたいなあ」と思うのが人情です。でもそんなことで飼養管理をコロコロ変えていては、コスト低減もままなりませんし、経営の軸がブレてしまいます。コストでいくならよそ見をしない、これは肉質で行く場合でも枝重で行く場合でも同じです。自分の経営理念をブラさないこと! 難しいけど、自分の経営内容をしっかり把握しておく、よそ見をしにくくもなりますからね。

あれれ? もうページいっぱいかな? 次回は観察から行きましょうか。

